

2022年4月7日

各位

会社名 株式会社 シーズメン  
代表者名 代表取締役社長 三河 宏彰  
(東証スタンダード・コード3083)  
問合せ先 管理部副部長 保住 光良  
(TEL 03-5623-3781)

### 通期連結業績予想と実績との差異及び特別損失計上に関するお知らせ

2021年7月8日に公表いたしました2022年2月期通期連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、当第4四半期連結会計期間におきまして特別損失を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2022年2月期通期連結業績予想数値と実績との差異

(2021年3月1日～2022年2月28日)

(単位：百万円，%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	4,540	△320	△320	50	17.34円
今回実績値(B)	4,163	△183	△149	157	54.71円
増減額(B-A)	△377	137	171	127	-
増減率(%)	△8.3	-	-	214.0	-
(ご参考)前期実績 (2021年2月期)	-	-	-	-	-

(注) 2021年2月期は連結決算を行っておりませんので、前期実績は記載しておりません。

#### 差異が生じた理由

当連結会計年度における当社グループの業績は、新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高は予想を下回ったものの、利益面においては予想を上回る結果となりました。

不採算店舗の撤退を実行し、戦略的な仕入集中や催事・ポップアップ出店等による販売ポテンシャルを獲得できたことに加え、全社としてコスト削減ができたこと、並びに新型コロナウイルス感染症対応休業補償金の支給等による営業外収入の計上によるものであります。

#### 2. 特別損失の計上

2022年2月期第4四半期連結会計期間において79百万円の特別損失を計上いたしました。その主なものは、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、店舗設備等の減損処理を実施したことによる減損損失の計上58百万円であります。

以上